

令和5年度 全国体力・運動能力、運動習慣等調査における

北九州市立 大里東 小学校の結果分析と今後の取組について

スポーツ庁による「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」について、令和5年6～7月に、5年生を対象として、「体力・運動能力」と「運動習慣等」についての調査を実施いたしました。（熱中症等の予防の観点から、20mシャトルランについては、5月中旬から6月上旬に実施しています。）

この度、本年度の調査結果を分析し、今後の取組についてまとめましたので、お知らせいたします。

本結果は、学校の現状を知っていただくとともに、ご家庭での取組の参考にしていただきたいと思っております。また、運動習慣については、学校のみでなく、家庭で運動を一緒に「する・みる・話す」ことが大切です。本校では、運動習慣の確立と授業の充実により、総合的に体力の向上を目指しています。ご家庭でも運動習慣の確立に向けた取組の充実をお願いします。

※ 本調査により測定できるのは、体力・運動能力の特定の一部分です。

1. 調査の目的

- (1) 国が全国的な子供の体力の状況を把握・分析することにより、子供の体力の向上にかかる施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。
- (2) 各教育委員会が自らの子供の体力の向上に係る施策の成果と課題を把握し、その改善を図るとともに、子供の体力の向上に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。
- (3) 各学校が各児童生徒の体力や運動習慣、生活習慣等を把握し、学校における体育・健康等に関する指導などの改善に役立てる。

2. 調査内容

(1) 実技に関する調査

[8種目] 握力、上体起こし、長座体前屈、反復横とび、20mシャトルラン、50m走、立ち幅とび、ソフトボール投げ

(2) 質問紙調査

運動習慣、生活習慣等に関する質問紙調査

3. 体力・運動能力に関する調査結果の概要

全国・本市・本校の実技調査の結果

<男子>

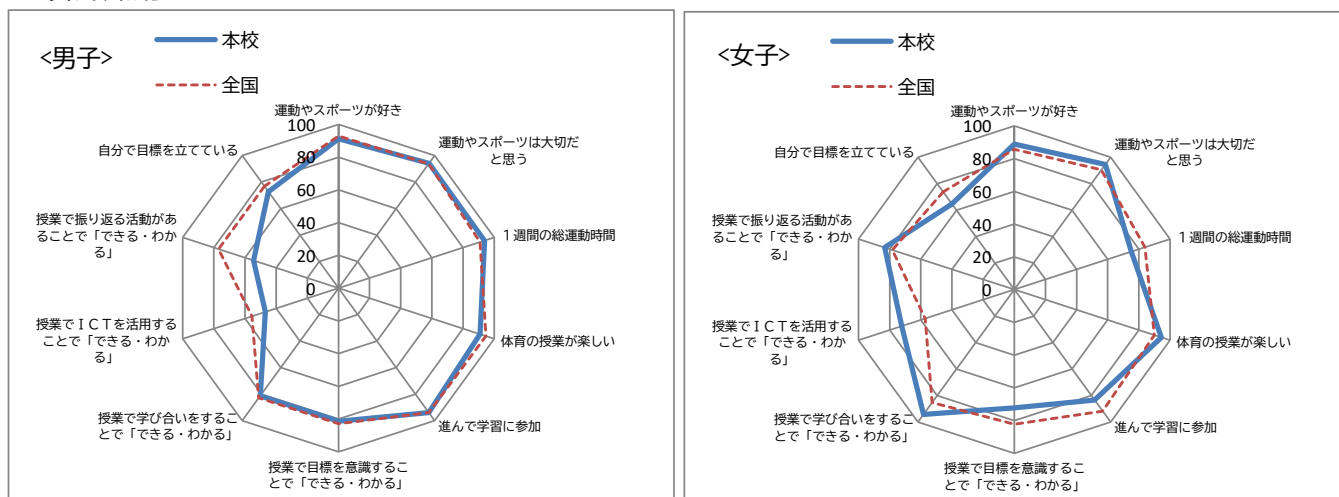
本年度の結果	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ソフトボール投げ	体力合計点
全国	16.13	19.00	33.99	40.61	46.91	9.48	151.16	20.51	52.60
本市	16.30	19.17	34.49	40.75	49.29	9.48	152.47	21.39	53.38
本校全国平均以上の種目	○	○	○	○			○		○

<女子>

本年度の結果	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ソフトボール投げ	体力合計点
全国	16.02	18.05	38.47	38.74	36.81	9.71	144.34	13.22	54.29
本市	16.35	18.36	38.88	38.78	39.26	9.70	145.97	13.51	55.18
本校全国平均以上の種目	○		○	○			○		

4. 運動習慣や生活習慣等に関する質問紙調査結果の概要

質問紙調査レーダーチャート



質問紙調査の結果分析

調査結果より、運動やスポーツが好きだと答えた児童が全国平均とほぼ同等だということが分かった。引き続き運動の楽しさを実感できるように取り組んでいきたい。また課題として、「できる・わかる」が実感できる学習展開の工夫ができていないことや、ICTを活用した学び合い活動について不十分であることが調査結果より分かった。これらに対して、体育主任を中心に校内研修などを通して、授業改善を行う。

5. 調査結果から明らかになった、課題解決のための重点的な取組

① 教科(授業)に関する取組(全校で・学年で・学級で)

授業の始めに授業の目標(めあて・ねらい)に対して、個人で課題を把握するために「振り返りカード」など記録することができるようにする。また、ICTを活用し、動画などで、自分やチームの課題を把握できるようにすることで、児童がめあてを達成できるような学習展開にすることで運動能力を向上していく。

② 運動習慣等に関する取組(1校1取組)

1月に持久走大会を設定することで、12月より「ランランタイム」を設け、冬にも定期的に外で運動することができるように推進していく。また、「振り返りカード」を活用することで、自分の目標を設定し、運動の成果を視覚化することで運動に対する意欲を喚起していく。